

TES会中部支部 第129回クレーム事例勉強会

検討年月日	2018/8/17		Aグループ							
品名(品番)(写真)	みどり色 レース付綿100% タンクトップ									
	組成			103	201	301	401	501	601	
本体	綿	100%	取	104	202	302	402	502	602	
レース			扱	105		303	403		603	
基布	ナイロン	100%	い	106		304			604	
刺繍糸	上糸	綿 100%	絵	107						
下糸	綿	100%	表	ネット		あて布				
			示	無蛍光						
				中性						
申し出クレーム内容	購入後、洗濯をしてから着用したが、着用中に胸元がかゆくなった									
クリーニング処理法	洗濯方法・回数不明									
グループ検討内容	・胸元とあるだけで具体的な箇所は不明である ・物理的な刺激と科学的刺激の双方が考えられる ・当該品は胸元に使われたレーステープのスカラップ部分から基布のナイロンネットが箇所によって2mm程はみ出していることから、これが原因の可能性が一番高い(写真参照) ・他の原因として考えられるのは、胸元にギャザーを施した切り替えがしてあるため、切替部にかかなりごろつき感があることから、こちらが原因の可能性も否定できない ・もうひとつ考えられるのは、当該品のサイズはLであるが、バストサイズ実寸は94cmであることから、洗濯に、が窮屈に感じた可能性もある									
検査機関検討内容	・胸元に縫い付けられたレースの基布はモノフィラメントである ・肌に触れると引っかかりを感じ、拡大してみると裁ち端からモノフィラメントの糸端が飛び出しているのが確認できる。なお、縫い糸や身生地裁ち目等では肌刺激は感じられない 原因:モノフィラメントによる物理的な肌刺激 素材の変更若しくはレースの端が直接肌に触れない仕様に変更する									